

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

開催地:宮城

グループ:

1 班

ネットやスマホがもたらす
心豊かな生活
家族・学校・地域

日付

2017. 10. 21

心豊かな家族にするために

・フェイストゥフェイスコミュニケーションがなくなっている。

(実際に面と向かって話すことで気づくことがある。)

→家族において会話の表情を目視化するために「感情スタンプ」を強制する。

心豊かな家族にするために

- ・フェイストゥフェイスコミュニケーションがなくなっている。

(いい意味での無駄な話で話が弾むことがある。)

→会話をしていく中で話題形成のためにトレンドを表示させる。

心豊かな学校にするために

- ・ 簡単なことで「いじめ」につながる。

(根本となりうる要因を除去する。)

→ コミュニケーションでは前述の「感情スタンプ」、広がった関係を縮小するためのブロックではなく、自然にブロックとなるようにする。

心豊かな学校にするために

- ・現状でも学習の仕方はあるが、さらに増加したい。

(ICT学習の仕方を増やす。)

→ **模試の結果などをAIに保存させ、苦手分野を表示させ、それに併せ教材などを提供する。**

心豊かな地域にするために

- ・ 地域活動で撮影された画像の肖像権
 によってのトラブル。

(小さなことでも顔などを掲載させないよ
うにする。)

→ 画像解析によってその情報を掲載す
る時に忠告する。

心豊かな地域にするために

- ・孤独死が問題。

(地域と家庭を連携させる。)

→病院と連携し、高齢患者にIoTのウェアラブル型心電図を配布し、随時そのデータを病院と共有できる。

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

開催地:宮城

グループ:

2班

高校生が考える心豊かな生活

～ICT×(家族・学校・地域)～

日付

2017. 10. 21

ネットは人と出会うきっかけを作る
→メリットは？

人とのつながりが増える

ネットは人と出会うきっかけを作る
→デメリットは？

正しい知識が必要

対策(家族)

- ・無理のないルールを決める
→コミュニケーションが増える。

対策(学校)

- 学習ツールの使い分け
→ 互いの長短を理解できる。
自学ができる。

対策(地域)

- ・立場の弱い人向けの
ルールを作る

→ 自身のコミュニケーションを
実践する場所

まとめ

正しい教育でネットと
うまく付き合えるようになる



コミュニケーションの機会が増える



人のつながりが増え、心が豊かになる

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

開催地:宮城

グループ: 3 班

子どもとスマホの付き合い方

日付 2017. 10. 21

メリット(現状)

- GPSで位置がわかるので、保護者は子供が安全なのかわかる
- アプリをきっかけに、現実世界同様に交流ができる(知らない人と出会うデメリットも)



デメリット(現状)

- 現実世界とスマホの世界を混同してしまう
- 運動能力の低下, ブルーライトの影響
- 子供におもちゃ代わりにスマホを与える



1つ目, 2つ目のデメリットには共通点があるのがわかりますか・・・？

それは、「スマホを使い過ぎている」
ということです！

対策

- 保護者向けのガイダンス
- 子供に使い方を教える, ルールを決める, フィルタリング(～小学校中学年まで)
- 話し合いをしたり, 自分で考える機会(学校の授業, もしくは家庭)を作る(小学校5, 6年生頃)
- 地域と協力(例: 使用時間を決める日 + 施設無料開放など)
- キャラクターや自己学習AIが使う時間や頻度を学習して休憩をとる時間などを教えてくれる

まとめ

「スマホ」と「遊び」使い分けて
心豊かに！

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

開催地:宮城

グループ:

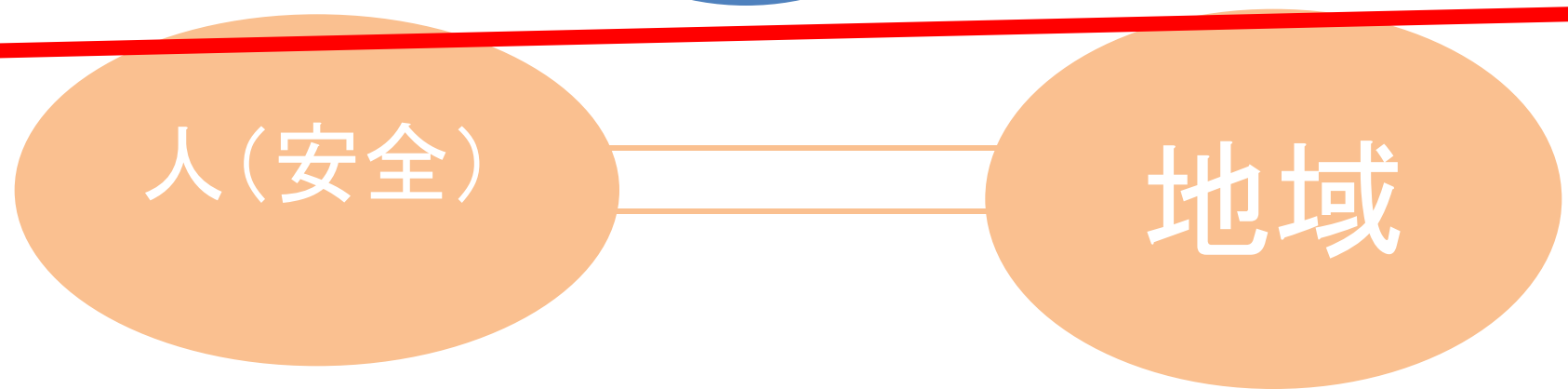
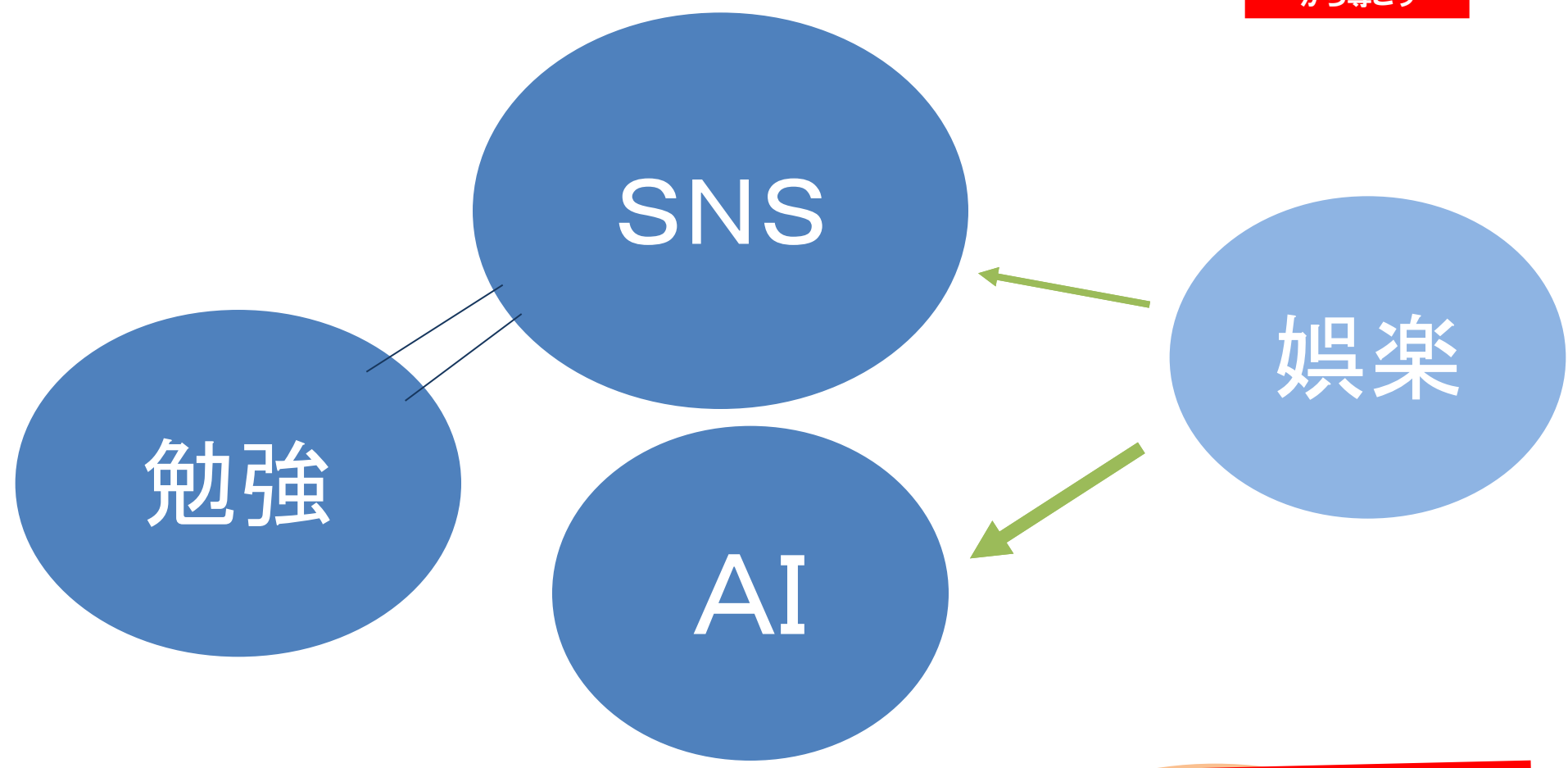
4 班

ネットやスマホがもたらす 心豊かな生活

日付

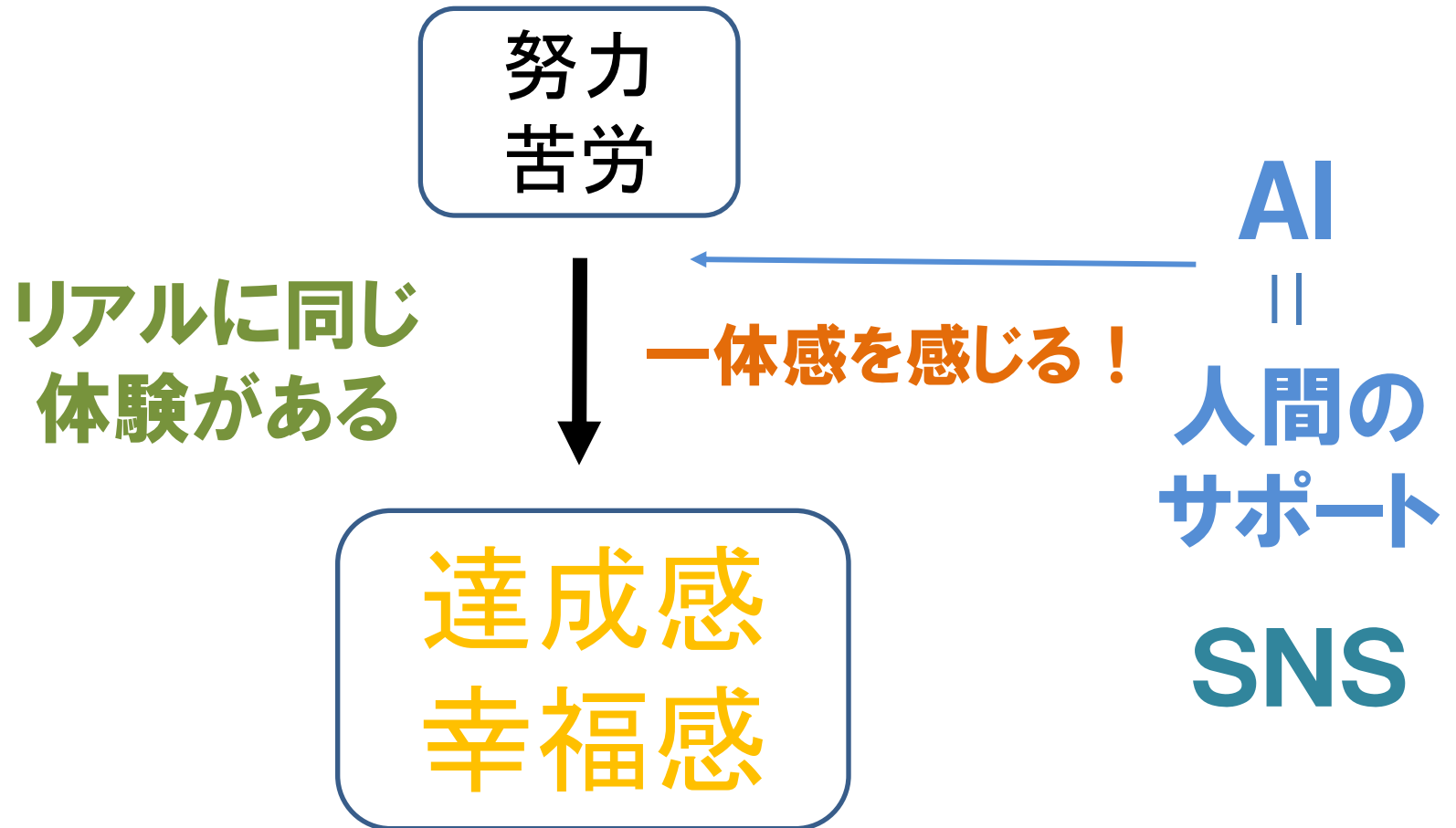
2017. 10. 21

ネットやスマホで便利なこと



ゆたか

人との交流・おもてなし・自分自身の幸福感



AIとSNSの利用方法

SNS
AI

意識の差

便利

→ 依存してはいけない